

# まだ日本一になっていない

## 生徒とともに、自分も強くなっていく

～ 青年剣士 對馬悠大先生 ～



↓全日本のTシャツを着た對馬せんせい。剣道部室にて



### PROFILE

對馬 悠大(つしま ゆうだい) 24歳

彦根市在住 本校総合技術コースOB  
父の影響で8歳で剣道を始める。野球がやりたい對馬少年だったが、野球はさせてもらえず、無理矢理道場に連れて行かれた。当時はイヤイヤしていたが、いつのまにか剣道の楽しさにハマった。「極限の状態で、打ち勝つか・打たれるかのスリル。そこで打ち勝った時が実に楽しい」剣道の魅力に開眼した。

八工剣道部では主将を務め「勉強も頑張っていたが、部活動を優先して稽古に励んだ」。当時の目標はインターハイでベスト8だったが、結果はベスト16。進学して東海大学で剣道部所属。4回生で関東個人ベスト8に食い込む大健闘(出場680人中)。警察や企業からの数多ある誘いを断り、郷里で剣道を教える教職に就くことを目標に、本年度、母校の八工に赴任。

剣道の技においては「竹刀を振る早さ」には自信あり。座右の銘は「先の後(せんのご)」。先攻し、相手の動きを誘い出し、それを利用して打つ。それが對馬先生のプレースタイルだ。

「剣道選抜特別訓練講習会」の第二回目の講習会が、昨年12月7日(木)10日(日)の四日間、BumB東京スポーツ文化館で行われ、對馬先生が参加した。この講習会は、選抜した若者を二年間に渡り世界大会の候補選手として鍛え上げるもの。8月、12月、3月の一年に三回、計六回の講習会を東京で行う。選抜メンバーは、警察官を筆頭に、自衛官・刑務官・実業団・教職員・大学生・高校生の66人の精鋭。

四日間の練習メニューは、午前午後ともに、素振り二千本、技の練習、試合形式の練習と続く。「素振りが辛い、それよりもこの選抜メンバーのドリットとした雰囲気、気持ちが疲れる」と緊張感のある



高校1年生の對馬先生。平成21年近畿高等学校剣道大会にて。

### 第66回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会

山下 聖翔くん(2-2)  
對馬 悠大先生

# 優勝!!

平成30年2月4日 滋賀県立武道館にて

先鋒の部(高校生男子)

優勝 山下 聖翔くん(2-2)  
3位 奥村 海飛くん(2-7)

中堅(教職員男子)

優勝 對馬 悠大先生

大将(50歳以上教士七段以上男子)

3位 今井 健之先生

練習であることがうかがえる。對馬先生は「トップレベルの空気を味わい、練習に取り組む姿勢が変わった」と自身を振り返る。素振り四千本にいても「以前よりも動きが良くなり、早く振れるようになった」という。

二〇一六年全国教職員大会で個人三位入賞、優秀選手に選ばれたことから、骨太にも選ばれた對馬先生。先生の夢は滋賀で教員になり、剣道を教えること。「今井先生をはじめ、自分も先生方にひとつひとつ教えてもらって育ってきた。自分もそういう先生を目指したい」とあこがれを持ってたそう。

### 剣道部 山下 聖翔(2-2)



- ① 皆をまとめて、試合で勝てるよう頑張る。
- ② インターハイ予選優勝。

### レスリング部 小西 竜太(2-3)



- ① 全国大会で結果を残す。
- ② 2年連続インターハイに行って結果を残す。

### 卓球部 野崎 聖哉(2-1)



- ① 近畿大会に行くこと。
- ② 5回戦に行くこと。

### 水泳部 森 充信(2-6)



- ① 先輩の教えを生かし、皆を引っ張る。
- ② 部員皆がタイムを上げられるように。

### バレーボール部 谷口 拓万(2-6)



- ① ベスト4に入り、近畿大会出場。
- ② 春高予選の決勝進出、テレビに出る。

### 野球部 大内 優斗(2-5)



- ① 甲子園出場に向けて、部員を引っ張る。
- ② 春の大会で優勝して、甲子園に出場したい。

### ラグビー部 大林 優生(2-7)



- ① 滋賀県大会を勝ちたい。
- ② 去年のチームを超え、7人制大会で勝つ。

### 山岳部 灰谷 潤(1-3)



- ① 皆を引っ張っていけるように頑張る。
- ② インターハイに行きたい。

### 陸上部 山口 和士(2-1)



- ① みんなのベストタイムが上がるように。
- ② 大会で1つでも多く勝てるように。

### バスケットボール部 田中 奏太(2-6)



- ① 全員を引っ張っていきたい。
- ② チーム全体でベスト4に入る。

### サッカー部 辻川 龍汰(2-5)

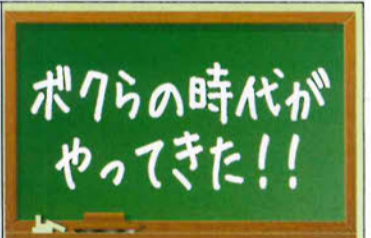


- ① 人数が多いので、まとめられるように。
- ② 春の大会でベスト16を目指す。

### ハンドボール部 寺田 俊介(2-1)



- ① しっかりチームをまとめて、盛り上げる。
- ② 大会で勝てるように頑張る。



## 新部長に直撃



3年生が卒業して、いよいよ僕らの時代!  
新聞部ニューフェイスの2年生4人(星・小・紅・貴)がお届けする全部長突撃インタビュー!  
ぜひご覧ください。

### コメント

- ① キャプテンとしての抱負
- ② 部としての今後の目標